



CLOVER

くろーばー



特集

家族で農業を考える
子どもと一緒に
読書を楽しもう

新しい夢 どんどん

育てよう明日を
JAグループ鹿児島



若雌1区で最優秀賞6席に選ばれた徳重さんの出品牛「第42まさえ」



第67回鹿児島県畜産共進会

若雌1区で徳重さん 最優秀賞6席に輝く

J A鹿児島県経済連は9月29日、霧島市の始良中央家畜市場で「第67回鹿児島県畜産共進会」を開きました。最高賞のグランドチャンピオン（農林水産大臣賞）には、父系群区で最優秀賞1席に輝いた肝属地区の3頭が選ばれました。団体優勝は肝属地区農協でした。

県内11地区から予選を勝ち抜いた58頭が出品され、3部門で審査が行

われました。J A北さつま管内の薩摩地区から6頭、伊佐地区から3頭が出品されました。

北さつま関係では、若雌1区で徳重真生さん（さつま町宮之城）の「第42まさえ」が最優秀賞6席、（株）川原畜産（薩摩川内市樋脇町）の「はなかつ170」が最優秀賞13席に選ばれました。高校生等出品区審査展示には、薩摩中央高校と伊佐農林高校が出品し、特別賞が贈られました。

また褒賞授与式で、県畜産共進会多回出品（10回）の徳重さんと、全国青年農業者会議プロジェクト発表の部（畜産部門）で、農林水産大臣賞を獲得した橋口勇士さん（伊佐市菱刈）の2人が表彰されました。



J A北さつま管内の出品牛

第1部 若雌1区 12カ月～16カ月齢		
名号	出品者	市町村
はなこ	古城 光太郎	伊佐市大口
はなかつ170	(株)川原畜産	薩摩川内市樋脇町
第42まさえ	徳重 真生	さつま町宮之城
第2部 若雌2区 17カ月～23カ月齢		
名号	出品者	市町村
みゆき	井上 大	伊佐市大口
ゆりはな	大口育成牛センター	同
ひらゆき35	高橋 耕	薩摩川内市祁答院町
第3部 父系群区 12カ月～23カ月齢		
名号	出品者	市町村
じゃいこの1	徳重 真生	さつま町宮之城
なつこ12の2	同	同
あゆみ2	同	同



子牛平均85万円

薩摩中央家畜市場で10月9、10日の2日間、子牛せり市がありました。1頭当たりの平均価格は85万4067円で、前回（9月）を2万4657円下回りました。最高値は雌が193万5360円、去勢は150万7680円でした。



子牛せり市成績表(税込み)

薩摩中央家畜市場 平成30年10月9日～10日

入場頭数	589頭							
売却頭数	577頭							
入場	売却	最高値	最低値	平均値	平均体重	kg単価	前回比	
雌	267	257	1,935,360	413,640	843,304	292	2,885	13,553
雄								
去	322	320	1,507,680	426,600	862,711	312	2,766	▲45,716
総平均値	854,067円							
前回比	24,657円 安値							
総売上高	492,796,440円							

かごしま早生出荷 台風に負けず上質

さつま町で極早生温州ミカン「かごしま早生」の出荷が行われました。台風24号の強風で落果などの被害が散見され、品質・収量への影響が心配されましたが、生産者は「思ったより被害は少なかった。病害虫の発生もなく順調な仕上がりで品質も良い」と、安どの表情を浮かべていました。

新生みかん生産組合では、生産者6人が320㎡で栽培に取り組んでいます。「かごしま早生」は果肉が赤く甘みがあり、香りが高いのが特

徴です。収穫は10月いっぱい、約25トンの出荷を見込んでいます。11月からは早生温州の出荷が始まり、十萬温州と続きます。

生産組合では梅雨明けからマルチ栽培で水分を調整し、糖度を上げてきました。また独自にパッケージ作業も行い、エコープなど地元スーパーやJA北さつま農産物直売所に供給するなど、地産地消に取り組んでいます。



普通期米を収穫

県内一の米どころ、JA北さつま管内で普通期米の収穫が行われています。霧島連山えびの高原の硫黄山噴火の影響で、伊佐市が川内川から取水する水田での水稻栽培を中止したこともあり、主食用の収量は減少する見通しです。

今年産は、梅雨明け以降の天候に恵まれ、生育・登熟ともほぼ順調です。九州農政局は、9月15日現在の作柄概況を発表しました。鹿児島県内は作況指数99の「平年並み」が見込まれています。

JA管内では、「ヒノヒカリ」を中心に「あきほなみ」や「なつほのか」などを栽培しています。各地区の集荷場には、生産者が収穫した米を続々と持ち込んでいます。



「かごしま早生」の出荷作業が行われました



平成30年産米「仮渡金」価格について

玄米30kg/1袋当たり 円(税込)

品 種	等 級	仮渡金価格
ヒノヒカリ	1 等	7,500
	2 等	7,300
	3 等	7,000
あきほなみ	1 等	7,500
	2 等	7,300
	3 等	7,000
なつほのか	1 等	7,050
	2 等	6,850
	3 等	6,550
はなさつま	1 等	6,750
	2 等	6,550
あきのそら	3 等	6,250

※当初の予約数量を超えた出荷分も上記の価格となりますので、JAへ出荷をお願いします。
※平成30年産米仮渡金価格は、JA北さつま米穀共同計算委員会で決定しました。

お問い合わせは、JA北さつま農産園芸課(☎0996-53-1387)、川内営農センター(☎0996-27-0172)、伊佐営農センター(☎0995-24-2610)へ。

台風24号 列島縦断

農作物や施設に被害も

記録的な暴風雨とともに日本列島を縦断した台風24号は、各地で猛威を振るい、JA北さつま管内にも大きな爪痕を残しました。伊佐市では鶏ふんを置いていた小屋と倉庫が倒壊したほか、園芸ハウスが損壊するなど被害が続出しました。

気象庁によると、9月30日には鹿児島県十島村で54・6歳の最大瞬間風速を観測しました。

JA管内では、インゲンの棚が破損したほか、定植したばかりのゴボウはマルチがはがれ、植え直しが必要な状況となりました。また、普通期水稲や飼料用トウモロコシの倒伏、ネギやカボチャの葉茎の折れ、梨やミカンの落果など被害が相次ぎ、収量の減少や品質への影響が心配されています。

農業被害は10月4日現在で、伊佐市が3500万円、さつま町が700万円に達しました。



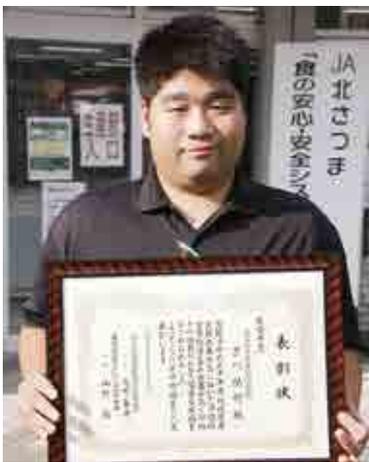
倉庫の倒壊や園芸ハウスの損壊など被害が相次ぎました

地域農業実践発表で 吉川さんが最優秀賞

JA北さつま生産部農産園芸課営農指導員の吉川祐樹さんが、平成30年度地域農業実践発表大会で最優秀賞を獲得しました。

吉川さんは、12月に宮崎県で開かれる九州地区営農指導員体験交流集会に県代表として出場します。「10ヶ当たり収量平均2500キ、販売単価1000円を目指し、1000万円農家を増やしたい」と抱負を述べました。

大会では、鹿児島キンカン「いりき」の収入拡大と知名度向上・消費拡大に向けた取り組みについて発表。「大玉果（2L以上）の生産比率を上げることが収入拡大につながる」と強調し、大玉果生産に向けた摘果指導や試食宣伝活動、販売資材によるPR活動も紹介しました。



最優秀賞を受賞した吉川さん

新たな福祉施設 建設



JA北さつまは10月4日、さつま町田原の旧JA佐志支所跡で、新たに建設する福祉施設の地鎮祭を開きました。春田和則組合長らJA役員、工事関係者ら26人が出席し、玉ぐしを奉納し工事の安全を祈りました。

JA福祉センターでは現在、通所介護（デイサービス）・居宅介護支援・訪問介護の3事業を運営しています。

新施設は、相互扶助の考えのもとJAがより深く福祉事業に介入し、地域貢献を果たすことを目的に開設します。要望が多いグループホーム（認知症対応型共同生活介護）と、小規模多機能型居宅介護、一般介護予防事業を展開します。

福祉施設は木造平屋建てで、延べ床面積は855平方メートル。入居者の居室や共同生活室、機能訓練室、デイルーム、事務室、相談室などを設けます。来年5月にオープンする予定です。

「生まれて10年 このとき10年 君と共に育つまち」

2018 伊佐ふるさとまつり

日時 11月10日・11日
午前9時～午後4時

場所 伊佐市葦刈農村公園

10日(土) ステージプログラム

- 10:00 本城幼稚園、おま
- 10:30 主催者挨拶、芝フ
- 11:00 オカリナセブィーロ
- 11:30 伊佐レクダンス協会
- 11:45 民謡ひびき
- 12:00 JA伊佐女性部 旗
- 12:15 旗体操
- 13:00 菊土節「菊之冠神舞」
- 13:30 JA北さつま伊佐(さつま地区)
- 14:00 薩摩舞士舞入シヨ
- 14:30 三舞三舞(鼓楽)
- 15:00 DANCE (ダンス)
- 15:15 BEAT JACK NEXT (ダンス)

11日(日) ステージプログラム

- 10:00 五福土舞
- 10:25 3名体操(音楽と旗の体操)
- 11:00 JA北さつま伊佐女性部(旗)
- 11:05 クラウンベベ(旗)
- 11:30 伊佐レクダンス協会(旗)
- 11:45 美味しいご飯の炊き方(旗)
- 旗体操
- 13:05 Matchless (ダンス)
- 13:15 SPM-CLINK (ダンス)
- 13:30 100歳せおひ節(旗)
- 14:05 びわかにダンス(旗)
- 14:30 SAGA BALL DANCE CLASS (旗)
- 15:00 ODE OF CEL (旗)
- 15:25 手一もむとん(旗)

両日開催

- 八てしむし節(旗)
- 新米おにぎりふるまひ
- 竹筒タケノコふるまひ
- 各種ステージシヨ
- 新米や新鮮野菜などの販売
- 健康コーナー
- そば打ちはじめ講座づくり体験
- お祭り山(旗)
- 旗体操(旗)
- お祭り山(旗)
- お祭り山(旗)
- ミニ水球

お楽しみ抽選会(空くじなし)も開催!

JA北さつま(さつま地区)

秋のふれあい農業祭 & 生活展示会

ふれあい電化ショー エディオン 宮之城店

平成30年 11/11日 (9:00~16:00)

北さつま農協本所構内

さつま地区秋のふれあい生活展示会

「JA秋のふれあい電化ショー」をエディオン宮之城店で開催します。また、JA本所と構内特設テントでは、メガネ・補聴器・作業着・太陽光発電システム・太陽熱温水器・ふとん類などの展示販売を行います。

日時 平成30年11月11日(日) 午前9時～午後4時

場所 JA本所構内・エディオン宮之城店

問い合わせ JA北さつま生活課 ☎0996-53-0940

薩摩川内市内の農畜林水産物が一堂に大結集!

第14回 産業祭&JAフェスタ

平成30年11月18日(日) 8:30~14:00 (小雨決行) 鹿児島県 ☎15-14000

薩摩川内市総合運動公園(多目的運動広場)

必見!あの西郷どん集団がやってくる!! 鹿児島実業高等学校 男子給体操部

五つ太鼓

APPダンスクラブ

産直市場 無料配布 お楽しみ取り

JA大抽選会 スピードくじ抽選会

シャープ カラーテレビ

JA北さつま川内総合支所 経済課 ☎0996-27-0191

2018川内地区秋冬季生活展示会

エディオン鹿児島川内店特設会場で、電化製品・ガス器具・メガネ・日用品などの展示販売を行います。

日時 平成30年11月24日(土)～25日(日) 午前10時～午後6時

場所 エディオン鹿児島川内店 (薩摩川内市永利町)

問い合わせ JA北さつま川内総合支所 経済課 ☎0996-27-0191



※ISBN=国際標準図書番号
※価格は全て税込



農家になろう(3)
イネとともに
水田農家 佐藤次幸

倉持正実/写真 農文協/編
ISBN978-4-540-12186-9 農文協
AB判 36ページ 2052円

福島県の会津盆地にある佐藤総合農園。「農業は周りの物全てが資源」と稲、田んぼ、水の力を生かし、あぜ草は牛の餌に……。自分が食べる物は全部自分で作り、米や野菜は自分でレストランに売りに行きます。発想力豊かに仕事も暮らしも楽しむ、お百姓さん「サトちゃん」を追います。

小学中学年から



たべもののおはなし おむすび
うめちゃんとたらこちゃん

もとしたいづみ/作 田中六大/絵
ISBN978-4-06-220265-7 講談社
A5判 80ページ 1296円

みんな大好きな「おむすび」がテーマ。お姉さんのうめちゃんは、しっかり、きちんとした性格。妹のたらこちゃんは、気まぐれなタイプ。きょうだいげんかもしちゃうけど、やっぱり仲良しな、かわいいおにぎり姉妹のお話。お話も食べ物も大好きになる本です。場面ごとに絵が入り、一人読みもできます。

幼児・小学低学年から



道具からみる 昔のくらしと子どもたち(3)
のら仕事

須藤功/編
ISBN978-4-540-15192-7 農文協
AB判 32ページ 2700円

昭和20～40年代の農作業の様子を、躍動感あふれる写真と文でつづります。先人の苦労を孫・子に伝え継ぐきっかけにも。取り上げるのは、ヤギの世話／ニワトリ・カイコ／田起こし・代かき／苗運び／田植え／踏み車・水送り／草取り・誘が灯／虫送り／鳥追い・イナゴとり／稲刈り／はざ掛け／脱穀など。

小学中学年から



子どもに伝えたい和の技術(7)
米づくり

和の技術を知る会/著
ISBN978-4-7999-0216-5 文溪堂
A4判変型 32ページ 2700円

教科書にも取り上げられている庄内平野と、早場米産地の千葉での米づくりを取材。棚田の米づくりの工夫や、天日干しの方法、土づくりの様子を紹介しつつ、現代の機械化についても取り上げます。また、生態を基にした品種改良が現代に応用されていることを、分かりやすく伝えます。

小学中学年から

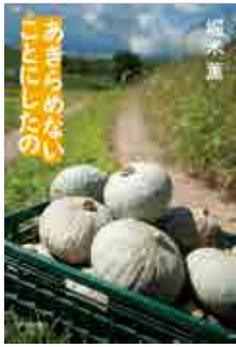


シリーズ はたらく農業機械(1)
トラクタ
大きなパワーでどんな作業も

高井宗宏/監修 こどもくらぶ/編
ISBN978-4-540-11251-5 農文協
A4判変型 32ページ 2376円

100人の子どもも楽々と引っ張ってしまう大きなパワーのトラクタは子どもにも大人気。作業機を付けているんな農作業をこなすトラクタならではの仕組み、さまざまな種類、パワーを生かした作業のいろいろ、開発の歴史などを、迫力ある写真と分かりやすいイラストで。トラクタのすごさを実感!

幼児・小学低学年から



あきらめないことにしたの

堀米薫 / 作
ISBN978-4-406-05912-1 新日本出版社
四六判 144ページ 1512円

福島県飯館村で、農業をしながらスローライフを実践していた渡邊とみ子さん。2010年新しいジャガイモの種芋生産が認可され、翌年には品種デビューの段階になっていました。そんなときに起こった原発事故。大きな困難に出遭い、くじけそうになりながらも諦めなかったとみ子さんの思いとは。

小学高学年から

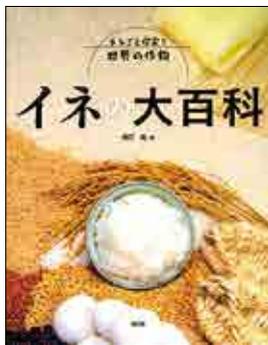


田んぼの生きものたち メダカ・フナ・ドジョウ

市川憲平 / 文・写真 津田英治 / 写真
ISBN978-4-540-12230-9 農文協
AB判 56ページ 2700円

昔は身近にいた田んぼの魚、メダカ、フナ、ドジョウ。年々数が減り、一部のフナやメダカは絶滅危惧種に。いったいなぜなのでしょう？ 魚たちの種類・生態から産卵・ふ化、食事、行動、天敵など、一年の暮らしと一生、各地の保全活動、飼い方まで。水田魚道など魚たちを守る各地の活動も紹介します。

小学中学年から



まるごと探究! 世界の作物 イネの大百科

堀江武 / 編
ISBN978-4-540-17172-7 農文協
A4判変型 56ページ 3780円

長い年月、人間と共に歩み、進化してきた稲という作物について、成り立ち、生育、品種や栽培技術、世界と日本の稲作、利用・加工までを数千年の時間軸と地球大のスケールで解説しています。環境との調和や持続的な発展、政治・経済・社会との関わりも考えます。稲のことならお任せの一冊です。

小学高学年から

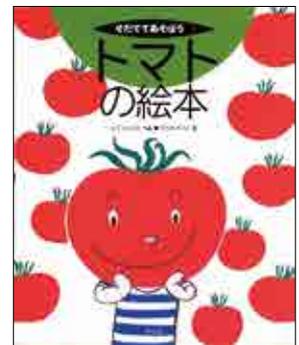


子どもの心を育む 花育をはじめよう みんなのくらしと花

大久保有加 / 著
ISBN978-4-8113-2308-4 汐文社
AB判 64ページ 3456円

花を介して豊かな心を育む教育「花育」。全国の小学校を中心に少しずつ広がっています。本書は生花店や花卉(かき)農家、結婚式場などで働く人々の様子を紹介することで、私たちの暮らしが花卉とどのように関わっているかを考えます。巻末では、実際の花育授業の実践例も紹介しています。

小学中学年から



そだててあそぼう(1) トマトの絵本

森俊人 / 編 平野恵理子 / 絵
ISBN978-4-540-96167-0 農文協
AB判 36ページ 2700円

親子で楽しむ園芸&料理絵本。「トマトが赤くなると医者が青くなる」というトマトの魅力から、茎はなぜ四角いのかなど育て方の不思議、色とりどりの品種の話、畑がなくてもできる鉢植え栽培やトマト料理、原産地アンデスの話まで。※同シリーズは野菜や果樹、作物別に全105冊出ています。

小学低学年から

読書の秋、家族で農業について
考えてみませんか。
子どもたちと一緒に楽しめる本を
ご紹介しましょう。

協力 / 農山漁村文化協会(農文協)

【おことわり】紹介しました図書は、JAでは取り扱っていません。お近くの書店でお買い求めください。

交通事故の衝撃の大きさに生徒から悲鳴が上がりました



J A 共済自転車交通安全教室 交通事故の危険性を疑似体験

J A 共済自転車交通安全教室が10月1日、伊佐市の大口中央中学校でありました。通学や日常生活で自転車の利用頻度の高い中学生に、交通事故の危険性を疑似体験してもらおうと、プロのスタントマンが自転車の危険走行による交通事故場面を再現しました。

J A 共済連鹿児島、J A 北さつま、鹿児島県警が聞き、生徒395人が参加しました。交通安全教室では、自転車の2人乗りや傘差し運転などの危険走行や、見通しの悪い交差点での衝突事故などを次々に再現しました。

自転車に乗ったスタントマンが車にはねられると大きな衝撃音が響き、生徒から悲鳴が上がりました。また、大型車の左折時の内輪差や死角についての説明もあり、生徒は真剣に聞き入っていました。

同校3年の稲森玲奈さんは「自転車運転のルール違反が多いことが分かり、交通事故の怖さを実感した。悲惨な事故に遭わないため、交通ルールをしっかりと守りたい」と誓い、小倉正人 J A 北さつま 常務は「改めてルールを守り、事故のない安全で快適な学生生活を送ってほしい」と交通安全を呼び掛けました。



さつま町で交通安全街頭立哨 ドライバーに安全運転訴える

秋の全国交通運動が始まった9月21日朝、さつま町で街頭立哨が行われました。J A 北さつまも自己改革の「全職員1地域活動」の一環として運動に参加し、交通安全を訴えました。

J A 本所近くの交差点では、J A 職員が「今日も一日安全運転」「家族のために無事故で帰宅」などと書かれたのぼり旗やプラカードを持って並び、通勤途中のドライバーに安全運転を呼び掛けました。

運動期間中、J A では毎朝立哨し、交通ルールの順守と正しいマナーの実践をPRしました。



のぼり旗などを持って並び交通安全を訴えました



小学生がガイド役を務め田の神さあなどの説明を行いました

第20回柘野ひがな花まつり 土手やあぜ道を真っ赤に彩る

秋分の日9月23日、さつま町柘野地区で「第20回柘野ひがな花まつり」が開かれました。真っ赤な彼岸花が田んぼの土手やあぜ道を美しく彩り、町内外から訪れた人々を魅了しました。

彼岸花・史跡散策では、柏原小学校の5年生9人がガイド役を務め、田の神さあと金明孟宗竹、仏飯講の説明を行いました。児童は「緊張したけど練習通り上手に説明ができた。柘野の良いところをいっぱい見てほしい」と笑顔で話していました。

イベント会場では郷土芸能や和太鼓演奏も披露されました。



激しい攻防が繰り広げられました

419年目の川内大綱引 3000人の男衆が激突

419年目を迎えた川内大綱引（鹿児島県指定無形民俗文化財）が9月22日夜、薩摩川内市の国道3号でありました。約3000人の男衆がぶつかり、長さ365m、重さ7トンの大綱を必死に引き合いました。

さらし姿の男衆が入場すると会場の空気は一変。開始の合図と共に上方、下方の「押し隊」と呼ばれる攻撃陣が激突し、迫力ある戦いが繰り広げられました。

約1時間半にわたる攻防の末、今年は上方が勝利。歩道を埋め尽くした観客は「平成最後の綱引」に興奮気味でした。

第33回JA鹿児島県青年大会 看板コンクールで最優秀賞

第33回JA鹿児島県青年大会が10月5日、鹿児島市のJA県会館で開かれました。手作り看板コンクールで、JA北さつまのさつま地区青壮年部が最優秀賞を獲得しました。作品は全国大会に出品されます。

北さつま管内は農畜産業が盛んで、スマートフォンやパソコンで「北さつま」を検索すると旬の食材があふれていることをイメージし、看板を作成しました。

また、伊佐地区青壮年部は組織活動実績発表を行い、食農教育などの取り組みを紹介しました。



看板コンクール最優秀賞を喜ぶさつま地区青壮年部



設備や栽培状況を説明する吉祥庵さん

35年ぶりに鹿児島で園芸学会 大学教授らさつま町で産地見学

一般社団法人園芸学会の平成30年度秋季大会が9月22～24日の3日間、鹿児島市で開かれました。鹿児島開催は35年ぶり2回目。研究発表会やシンポジウムがあり、最終日には果樹・野菜・花きの3部会に分かれて産地見学が行われました。

JA北さつま管内のさつま町では、野菜部会がトマトを栽培する吉祥庵さんのハウスを、花き部会は切り花と薬物生産に取り組む南原農園を訪れ、施設設備や栽培状況を確認し意見を交わしました。また、両部会はJA農産物直売所「宮之城ちくりん館」も訪れ、ランチバイキングで旬の味覚を味わいました。

吉祥庵さんのハウスを訪れたのは大学や農研機構、種苗メーカーの関係者ら45人。ロックウール培地を利用した養液栽培や、袋培地栽培システムと統合環境制御システムの導入、ITを活用した農業経営管理などについて説明しました。

参加者は環境整備と栽培法に関心を示し、液肥やかん水量のコントロール、設定温度などについて質問しました。

吉祥庵さんは「制御システム導入で、人間ではできない細やかな管理ができ、省力化と負担軽減につながった。灰色かびなどの病気も出にくく、単価の高い冬場に収量が増えた。ハウスを離れてもスマートフォンで確認、操作ができるので安心」と効果を語りました。

年金友の会グラウンドゴルフ大会 羽月駅前など優勝

◆JA北さつま年金友の会伊佐地区グラウンドゴルフ大会 ①羽月駅前②徳辺すみれ会③大口平出水1組

◆JA北さつま年金友の会さつま地区グラウンドゴルフ大会 ①鶴田B②湯田③柏原

◆JA北さつま年金友の会川内地区グラウンドゴルフ大会 ①下東郷A②東郷C③樋脇A



県庁食堂で新米・ジビエ定食

「伊佐は元気です！」

鹿肉を味わいながら伊佐市をアピールする隈元市長



伊佐市は10月15日、鹿児島市の県庁食堂で伊佐産ジビエ（野生鳥獣の肉）と新米を使ったメニューを提供しました。19日までの限定メニュー（1日20食）で、地域資源としてジビエの消費拡大とブランド米の「伊佐米」をPRしました。

同市は4月の硫黄山噴火による影響で、約20%の水田で稲作を断念しました。今回、新米「ヒノヒカリ」の収穫に合わせ、伊佐米ブランドを守り抜く活動の一環として企画しました。同市によると「市全体では生育が順調で約10%減にとどまる見込み」ということです。

また、同市では鹿やイノシシによる農作物被害が多く発生。有害鳥獣害処理施設を平成20年に整備し、学校給食などで鹿・イノシシ肉を有効利用するなどジビエの消費拡大に力を入れています。

県庁食堂では「鹿肉のソテー・秋ナス、きのこ添えと伊佐の新米」（680円）として提供。珍しい限定メニューを県庁職員や県民らが早速味わいました。

初日は隈元新市長が食堂を訪問。「伊佐米の出来は最高。鳥獣被害は悩みの種だが、逆境を強みに変えたい。伊佐は元気です」とアピールしました。

出荷体制確立し 「金山ねぎ」の ブランド構築へ



J A北さつま伊佐金山ねぎ振興会総会が9月19日、伊佐市文化会館であり、生産者ら約70人が出席しました。平成30年度は商品管理・出荷選別の徹底と、大量安定継続出荷体制などを確立し、市場・消費者に支持されるブランドの構築を目指すことを確認しました。

会員は74人で栽培面積は約30㍍。29年度の出荷量は362トで販売高1億2947万円。高温による白絹病、軟腐病の発生により収量が減少し、目標を110ト下回りました。30年度は出荷量480ト、販売高1億4400万円を目指します。

また、加入申し込みが始まった「収入保険」の説明もありました。青色申告をしている農業者が対象で、農業収入が減少したときに平均収入の8割以上を補てんする制度。出席者はさまざまなリスクから農業経営を守ろうと、真剣に聞き入っていました。



鶴田ダムカレー登場

宮之城ちくりん館とどろ亭

J A北さつまの宮之城ちくりん館とどろ亭に、さつま町の鶴田ダムをイメージした「鶴田ダムカレー」が登場しました。価格は1000円（税込）。ご飯がダムの役目を果たし、カレーをせき止めているのが特徴。トッピングも豪華です。ぜひご賞味ください。

糸 ほぼえみ通信

～女性部のひろば～

● ファッションショー開催 ●

第8回さつま支部レクリエーション大会が、さつま町のJA本所であり、約60人が参加しました。今回は出前講座で「わが家の防災対策」について学んだほか、女性部員によるファッションショーも行われました。

レクリエーションゲームでは4チームに分かれて、女性部名物「ガラッパ競走」やフライパンリレーなど4種目を楽しみました。

笑い声の絶えないにぎやかな大会となり、部員たちも「楽しかった」と笑顔で話していました。



● ホールインワン続出 ●

伊佐支部グラウンドゴルフ大会が9月26日、伊佐市菱刈のまごし館グラウンドであり、女性部員70人とJA理事4人が参加しました。これまではミニ運動会を開いていましたが、今回初めてグラウンドゴルフを実施。プレーを楽しみながら親ぼくを深めました。

14組に分かれて熱戦が繰り広げられ、ホールインワンも続出しました。鶴田ツヤさんが優勝し、初代女王に輝きました。



● 大河ドラマ館など見学 ●

さつま川内支部ふれあいの旅が9月13～14日の1泊2日で行われ、29人が参加しました。今回は西郷さんを訪ねて鹿児島・指宿を巡り、西郷どん大河ドラマ館や仙巖園・尚古集成館、フラワーパーク鹿児島、ウイスキー工場などを見学しました。

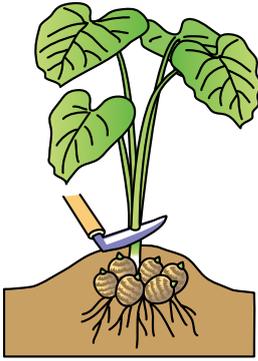
宿泊先では温泉や会食を満喫。カラオケ大会も大いに盛り上がりました。



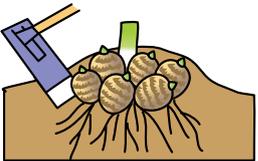
人間ドックのご案内

JA北さつま・JA厚生連では、総合的な健康診断として人間ドックを行っています。ぜひ人間ドックを受けて健康づくりに役立ててください。申し込みと問い合わせは、JA本所福祉課(0996)53-1131、川内総務経済課(0996)27-0191、伊佐総務経済課(0995)24-2607へ。

受診日	支所名	コース	募集人員
11/2	川内	女性	10人
11/2	樋脇	一般	5人
11/2	入来	一般	5人
11/2	入来	女性	3人
11/7	伊佐	一般	10人
11/7	伊佐	女性	10人
11/8	さつま	一般	10人
11/15	さつま	一般	10人
12/10	川内	一般	5人
12/10	川内	女性	5人
12/10	入来	一般	2人
12/12	さつま	女性	15人
12/20	伊佐	一般	10人



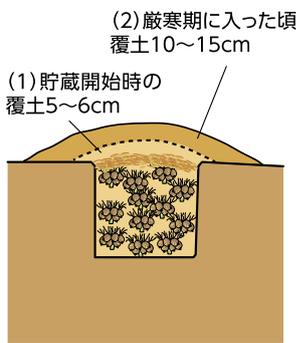
あらかじめ葉と葉柄を切り取り、作業しやすくしておく



芋が外れたり傷ついたりしないよう注意して掘り上げる



切り口を下に向けて詰め込む



(1) 貯蔵開始時の覆土5~6cm

(2) 厳寒期に入った頃覆土10~15cm

サトイモの主成分はでんぷん類、このでんぷんは加熱すると糊化し、消化吸収しやすくなります。カリウムは芋類の中では最も多く、高血圧予防に効果的です。

タンパク質、ビタミンB群、Cなどを多く含み、栄養価が高いのが特徴、しかも食物繊維も豊富で水分に富み、意外に低カロリー、体重が気になる方にもお勧めです。

秋になって盛んに育ち、芋が肥大したサトイモは、晩秋に入ると育ちが止まり、収穫期を迎えます。収穫適期の目安は、葉の緑が黄化し始め、葉が少し垂れ気味になった頃です。サトイモは寒さに弱く、1~2回霜を受けただけで葉は容易に枯れてしまいますが、この頃が収穫の限界です。掘り遅れると品質を損ねるだけでなく、貯蔵した場合の故障芋が多くなっ

てしまいます。

収穫するに先立って、図のようにあらかじめ葉身を地上5~6cmの高さで、鎌で刈り取っておきます。芋や根は強大到太っているので、株の側方に大きくくわを打ち込んで、子芋や孫芋を外さないよう注意して、株全体を丁寧に掘り上げます。

すぐに利用する場合は、その場で全ての子芋、孫芋、ひ孫芋を親芋から取り外します。多数の株を効率よく取り外すには、外側の外れやすい子芋を取り除き、残った株を手で持ち上げて、大きなビール瓶などで横から強く打つと、案外傷つかずによく外れ落ちます。

貯蔵する場合には、子芋、孫芋などを外さないよう、特に注意して取り扱います。外れてしまうとその傷口から傷み始めるので、

貯蔵中の故障株が多くなります。

貯蔵する場所は排水の良い畑を選んで、幅40~50cm、深さ60cmぐらいの貯蔵穴を設けます。そして掘り起こした株を丁寧に運び、地上部の切り口を下方に向けて丁寧に積み重ね詰め込みます。反対に詰めると子芋が離れやすく、傷口から腐敗する芋が多くなります。

貯蔵穴を全部詰め終わったらその上に麦わら、稲わら(カヤ)が得られれば最高)などで覆い、5~6cm覆土しておきます。さらに厳寒期に入った頃に10~15cmの覆土を追加して寒さから守ります。

みんなはAコープです!

さつま店・大村店 店舗利用者懇談会 開催!

9月12日(水)、セイカ食品の新工場(日置市)に伺い、アイスクリームの製造工程を見学させて頂きました。



利用者懇談会の皆様

Aコープのクリスマスケーキ2018

Aコープオリジナルケーキ



★メーカー希望小売価格
2,800円の品

5号 本体価格 **2,240+** 税

鹿児島県産の生クリームと希少卵「たわわたまご」を使用。スポンジの間にはピーチとパインをサンドしました!



チームKAREN
開発商品

★メーカー希望小売価格
2,600円の品

本体価格 **2,080+** 税

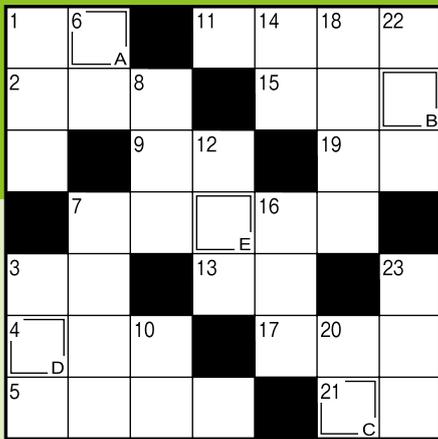
南国からの届け物 紫芋フルーツタルト

希少な紫芋「種子島ゴールド」など鹿児島の素材が満載のフルーツタルト

チョコケーキやアイス等種類も豊富に揃えております!

申込み切 12月9日(日)まで

店内に、カタログをご用意しておりますので、ご利用下さい。



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

理事会だより

第7回理事会を10月1日に開き、次の事項について協議しました。

【議案】

- ①平成30年度第2・四半期実績検討について
- ②固定資産取得について
- ③理事会規則の一部改正について
- ④農産物検査業務規程の一部改正について
- ⑤組合と理事との契約について
- ⑥J A北さつま米穀共同計算基本要領及びJ A北さつま米穀共同計算委員会設置要領の一部改正について
- ⑦さつま・さつま川内・伊佐地区米穀共同計算委員会設置要領の廃止について

【報告】

- ①期中監査 I 受監後の整理事項及びキーコントロールの運用状況に係る点検確認について
- ②平成30年度(上期)内部監査に関する監査報告について
- ③事務ミス発生状況について
- ④平成30年度上期組合員加入脱退について
- ⑤余裕金運用状況報告について
- ⑥固定資産取得・処分について
- ⑦モバイル給与システム導入について
- ⑧平成30年8月末資産自己査定結果について
- ⑨大宗組合員アンケート本調査の実施について
- ⑩平成30年度苦情等報告について(平成30年6月～8月)
- ⑪不祥事再発防止策にかかる履行状況(8月)について
- ⑫平成30年8月末コンプライアンスプログラム実践評価について
- ⑬平成30年8月末全般統制・不祥事未然防止行動計画実績について
- ⑭J A内点検結果と今後の対応について
- ⑮平成30年度反社会的勢力排除定期確認結果(報告)について
- ⑯第44回鹿児島県J A農業機械大展示会北さつま開催要領について
- ⑰平成28年産米穀共同計算結果について
- ⑱(有)川内くみあい福祉センターの平成30年度8月末実績について
- ⑲移動金融店舗車来店状況について
- ⑳共済速報について
- ㉑子牛・成牛せり市成績について
- ㉒平成30年度上半期肉牛枝肉共励会成績について
- ㉓平成30年度秋季畜産共進会成績について

■ヨコのカギ

- 1 アフリカの川や池にすむ動物。体も口も大きい
- 2 そろそろスタッドレス——に交換しようかな
- 3 まるで取り付く——もない様子だったよ
- 4 ——栽培はオーガニック農法とも呼ばれます
- 5 鳥籠の中に取り付ける棒
- 7 火事に備えて設置する物
- 9 音はこれで聞き取ります
- 11 落語を客に聞かせる職業
- 13 頭をひねって絞り出します
- 15 徳川将軍家は三つ葉葵(あおい)
- 17 机のこと。ライティング——
- 19 道が十字に交差している所
- 21 漢字では羊の歯と書く植物

■タテのカギ

- 1 武士が腰に差す物
- 3 バリやベルリン、バンコク、北京など
- 6 8は2の4——です
- 7 英語ではゼブラ。草食動物です
- 8 月が出ていなくて真っ暗です
- 10 タンスなどに加工する軽い木材
- 12 家族やごく近い人のこと
- 14 遠くて近きは男女の——
- 16 モミジとも呼ばれる木
- 18 10月は神無月、11月は——
- 20 ネタやシャリなどから作ります
- 22 このぶんしょうにはつかわれていません
- 23 ヒトコブ——やフタコブ——は砂漠で使われる動物

応募方法

895-1811	①答え
J A北さつま経営企画室 「クロスワード」係	②郵便番号
薩摩郡さつま町虎居745	③住所
	④氏名
	⑤年齢
	⑥意見・感想

郵便はがきに①答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥意見・感想などを書いて、左記の宛先まで送ってください。正解者の中から抽選で10名の方に粗品をプレゼントします。締切は11月26日。(クイズの応募で取得した個人情報については、これ以外には使用いたしません)

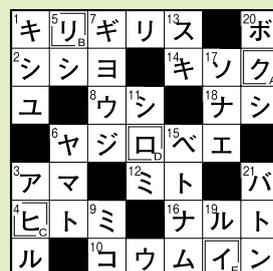
9月号当選者発表

9月号「パズル? 頭の体操」当選者は次の方々に決まりました。おめでとうございます。

- ▷ 中原和子さん▷ 小緑絹代さん
- ▷ 米盛久男さん▷ 大井利夫さん
- ▷ 檜垣憲巳さん▷ 湯田圭子さん
- ▷ 立山照子さん▷ 井上リミ子さん
- ▷ 森輝美さん▷ 波江野由紀子さん

10月号の解答

クリヒロイ



当選者は12月号で発表します。

第35回 ごはん・お米とわたし図画コンクール 入賞作品発表!

■鹿児島県知事賞



「ごはんお米とわたし」
鹿児島市立吉野小学校3年 川崎ももかさん

JA鹿児島県中央会は10月上旬に「第35回ごはん・お米とわたし」図画コンクールの審査会を行いました。今年は、県内62校の小学校、義務教育学校(前期課程)および特別支援学校の小学部に在籍する児童251人の応募がありました。ありがとうございました。

■鹿児島県教育委員会賞



「チェスト!米づくり」
鹿児島市立錦江台小学校6年 三浦咲月さん



©よい食

■JA鹿児島県中央会会長賞



「おにぎりばくばく」
鹿児島市立牧園小学校1年 坂ノ上心遥さん



「おおきなおにぎりおいしいな」
出水市立出水小学校1年 鶴田結菜さん



「ドローンで農薬散布」
出水市立西出水小学校6年 園屋七海さん



「楽しかったよ!いねかり休けん」
与論町立那間小学校4年 山下菜緒さん

■佳作



「おにぎりだいすき」
鹿児島市立錦江台小学校1年 荒田翔大さん



「おにぎりとバーベキュー」
県立出水養護学校3年 坂口麗さん



「がくどうのみんなでおにぎり」
鹿児島市立笠野原小学校2年 黒瀬大翔さん



「元気100倍ごはんパワー」
鹿児島市立横川小学校5年 山本華帆さん



「弟とだいすきなお米」
鹿児島市立西陵小学校5年 吉永勇徹さん



「今年も豊作だ」
鹿児島市立吉野小学校4年 垣野内花奈さん

新しい夢 どんどん
育てよう明日を
JAグループ鹿児島



来年も実施しますので是非応募してください。
(県内の小学校を通じてご案内します)

主催事務局: JA鹿児島県中央会 (TEL: 099-258-5116)

知って納得JA

—協同組合の力—

Q JAがさまざまな事業を行うのはなぜ？

A 農家が安心して農業に専念できるよう、暮らしの基盤を支えるためです。

日本の農業の大部分は、家族経営で支えられています。農家は、所有する土地や農機具、家族の労働力などを使って農作物を作り、販売して現金収入を得ます。これらの収入の一部を家計に回して生活必需品を購入するほか、貯蓄したり共済に加入したりしています。

JAは、組合員である農家が安心して農業に専念し、農業所得を上げて豊かな暮らしを実現できるよう、さまざまな事業を通じて応援しています。これらの事業は組合員以外も利用ができ、地域住民の暮らしを支えています。

このように、JAは組合員や地域住民を総合的に支えることから「総合農協」とも呼ばれます。家族経営を大切にする日本らしい組織といえます。

(監修=広島大学 助教 小林元)

組合員とJAの関わり



耕そう、大地と地域の未来。

車検の期日切れに注意！

JA北さつまでは平成30年8月末をもちまして、自動車事業(車検・販売)全般を閉鎖しました。これまで、JAの車検や自動車購入(平成27年度～30年8月末)を利用されましたお客様には、車検期日の案内を送付いたしますので、期日を必ずご確認ください。

【問い合わせ先】

本所燃料自動車課	0996-53-0433
川内総合支所	0996-22-4131
伊佐総合支所	0995-22-1431

今月の表紙

すまいるキッズ



ごとう ゆな
後藤 優菜ちゃん(11)
たいが
泰河くん(9)
たいき
泰毅くん(7)
ゆめ
優夢ちゃん(5)

☆好きな食べ物は？大きくなったら何になる？

優菜ちゃん「からあげ」[科学捜査研究員]
泰河くん「すし」[お坊さん]
泰毅くん「ハンバーグ」[消防士]
優夢ちゃん「トマト」[大門未知子～ドクターX]

今すぐパソコンからお申し込みできるフリーローン
24時間365日受付中です！

でも使える！
いろいろ使える！

JAバンク鹿児島

ネットでフリーローンはじめました！

保証料込年利
4.5%～7.55%

【キャンペーン期間】
平成 9月1日^土～平成 8月31日^土
平成 30年 9月1日^土～平成 31年 8月31日^土

今すぐ
仮申し込み

パソコンから仮審査
JAネットローン 検索

スマートフォンからも
コチラからアクセス
できます！

【鹿児島県】●お借入れ期間7年以内(平成30年10月1日以降は10年以内)●お借入れ金額300万円以内(平成30年10月1日以降は500万円以内)●融資手数料/1,080円以内●商品利率は金利に含まれます。●ローンをご利用中に繰上返済を行う場合や返済条件を変更する場合には、別途JA所定の手数料が必要となる場合があります。●店舗にて返済額の計算を受けております。

“JAバンクとのお取引は初めて”というお客様もお気軽にお申し込みできます。



JA北さつま

ギフトカタログ

季節を贈る、旬を味わう。

懐かしいふるさとの味を贈りませんか。




JA支所で
配布中!

ご注文方法

FAX

0996-53-2755

北さつま農業協同組合 本所（生活課）
別紙の FAX 用紙に必要事項をご記入の上、上記までお送りください。

JA北さつま 〒895-1811 薩摩郡さつま町虎居745 Tel.0996-53-0940 (生活課)

さつま町 伊佐市 薩摩川内市 ふるさと納税返礼品に
JA北さつまの農畜産物をご利用ください。

■人気商品
鹿児島黒牛「JA北さつま牛」セット



いさひかり

■お薦め商品
たけのご詰合せセット



梅ちゃんスカッシュ



さつま米
(米・おこわセット)



ふるさと納税返礼品の申し込み・問い合わせは、さつま町・伊佐市・薩摩川内市の各役所へ